

第1層生活支援コーディネーター活動

令和7年6月19日 函館市地域支え合い推進協議体

社会医療法人仁生会 について

受託期間

1. 令和4年9月～令和7年3月
2. 令和7年4月～令和12年3月

1. 医療（西堀病院）

- 外来（内科、外科、整形外科、形成・皮膚科）
- 病棟（一般病棟、地域包括ケア病棟、回復期病棟、障がい者病棟）
- 訪問診療（自宅、施設）
- へき地医療（奥尻町）

2. 介護・福祉

- 地域包括支援センター（西堀・神山）
- 訪問リハビリテーション（訪問リハビリテーション西堀）
- 通所リハビリテーション（通所リハビリテーション西堀）
- 訪問看護ステーション（訪問看護ステーション西堀）
- 居宅介護支援事業所（介護相談センター西堀）
- 認知症対応型共同生活介護（グループホームにしぼり、神山）
- 保育園（なかみち西堀保育園）

令和4年9月～令和7年3月

コーディネーター

地域
づくり

2名体制

仕組み
づくり

組織
づくり

令和7年4月～令和12年3月

コーディネーター



令和4年9月～令和7年3月

第2層との協働

○生活支援コーディネーター連絡会 (毎月1回・コロナ禍～ZOOM)

- ・コーディネーター活動の報告
- ・活動に関する課題の共有
- ・第2層協議体等への参加

令和7年4月～令和12年3月

第2層との協働

○生活支援コーディネーター連絡会
(毎月1回・対面での協議を再開)

- ・ コーディネーター活動の報告
- ・ 活動に関する課題の共有
- ・ 第2層協議体等への参画（全圏域）

令和4年9月～令和7年3月

ネットワークの構築

- 民生児童委員会
- 町会
- 民間企業
- 介護保険事業所
- 小中学校
- 高等学校
- 専門学校
- 短期大学・大学 など

令和7年4月～令和12年3月

ネットワークの構築

- 民生児童委員会
- 町会
- 民間企業
- 介護保険事業所
- 小中学校
- 高等学校
- 専門学校
- 短期大学・大学
- 多世代交流センター
- サークル活動グループ

多世代交流センター（コンテ日吉）との連携

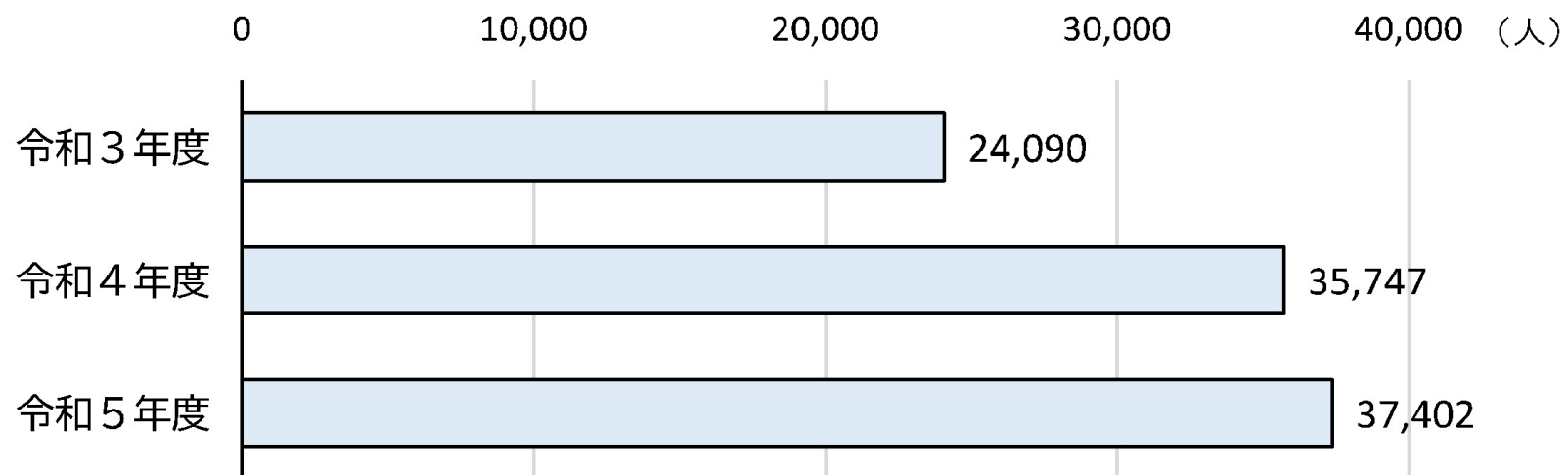






○多世代交流センターの利用状況

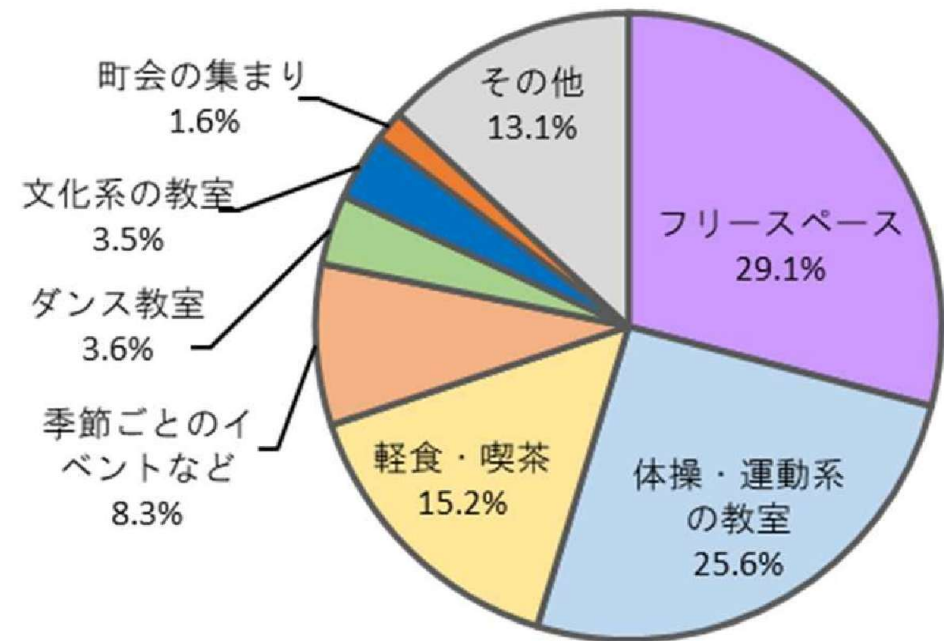
1 年間の利用者数の推移（概算，直近3か年）



令和6年度 福祉コミュニティエリア地域再生協議会（令和6年8月30日開催）配布資料より

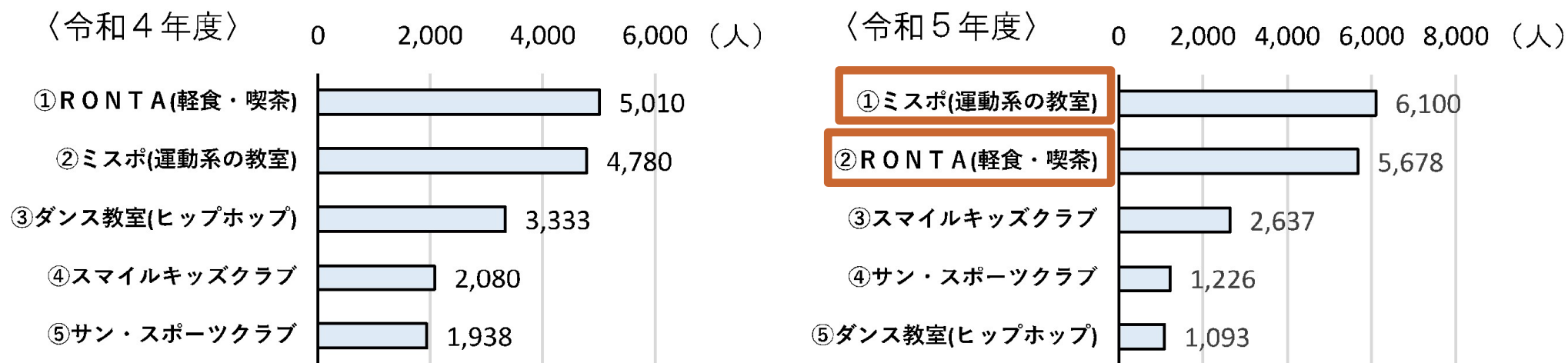
〈令和5年度〉 (人)

No.	区 分	利用者数
1	フリースペース	10,885
2	体操・運動系の教室	9,583
3	軽食・喫茶	5,678
4	季節ごとのイベントなど	3,112
5	ダンス教室	1,339
6	文化系の教室	1,304
7	町会の集まり	588
8	その他	4,913
計		37,402



令和6年度 福祉コミュニティエリア地域再生協議会（令和6年8月30日開催）配布資料より

3 利用者数の多い催し（上位5つ） 令和4年度と令和5年度の比較



令和6年度 福祉コミュニティエリア地域再生協議会（令和6年8月30日開催）配布資料より

【多世代交流センターの活用】

- 住民主体の助け合い活動等の重要性の周知
- 生活支援コーディネータ活動の周知
- 暮らしのサポーター養成講座の開催
- キーパーソン、担い手の発掘

令和4年9月～令和7年3月

住民主体の助け合い活動の
普及啓発

- 町会、老人クラブ等への出前講座
- 機関紙作成、配布

令和7年4月～令和12年3月

住民主体の助け合い活動の
普及啓発

○町会、老人クラブ等への出前講座

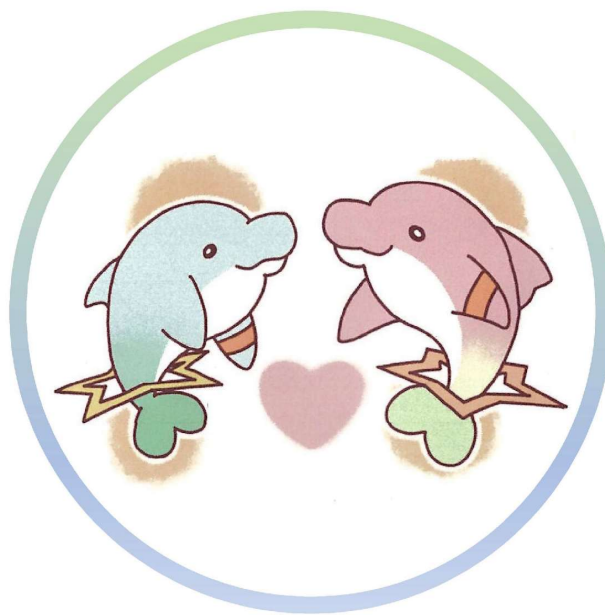
○機関紙作成、配布

○シンボルマーク（ラウ君、ポーちゃん）

○SNSの活用

- 生活支援コーディネーター公式LINE
- Instagram（インスタグラム）

ラウ君 & ポーちゃん



令和4年9月～令和7年3月

くらしのサポーター養成

○養成数 95名（学生）

令和 年度 函館市くらしのサポーター養成研修(基礎編)

カリキュラム

	日 時	カリキュラム	時間(分)	講 師(予定)
1		【オリエンテーション】 ・研修(基礎編)のねらい	15	函館市第1層生活支援 コーディネーター
2		【くらしのサポーターの役割について】 ・生活支援体制整備事業とは ・くらしのサポーターの位置づけ	60	函館市第1層生活支援 コーディネーター
3		【函館で暮らす高齢者の現状について】 ・高齢者化の現状 ・高齢者の抱える課題	90	函館市第1層生活支援 コーディネーター
4		【ボランティア活動について】 ・ボランティアの基礎 ・ボランティアの実際	60	社会福祉協議会
5		【高齢者と関わりについて】 ・高齢者の特徴 ・コミュニケーション ・留意点	60	函館市第1層生活支 援コーディネーター
6		【くらしのサポーター実践】 ・ボランティア活動の見学または体験	内容による	
7		【研修のまとめ～グループワーク】 ・実践体験の共有 ・地域づくりへの働きかけについて ・今後の活動	90	函館市第1層生活支援 コーディネーター
8		【くらしのサポーター登録について】 ・登録方法の説明 ・ボランティア活動の申込について	30	函館市第1層生活支援 コーディネーター
9		【修了証交付式】	15	函館市第1層生活支援 コーディネーター

420 分+α (7 時間+実践)

令和 年度函館市くらしのサポーター養成研修(実践編)

カリキュラム

	日 時	カリキュラム	時間(分)	講師(予定)
1		【オリエンテーション】 ・研修(実践編)のねらい	15	函館市第1層生活支援 コーディネーター
2		【第1層生活支援コーディネーターについて】 ・第1層生活支援コーディネーターの役割 ・活動紹介	60	函館市第1層生活支援 コーディネーター
3		【地域包括支援センターについて】 ・地域包括支援センターと高齢者の関わり	60	函館市第2層生活支援 コーディネーター
4		【第2層生活支援コーディネーターについて】 ・第2層生活支援コーディネーターの役割 ・活動紹介	60	函館市第2層生活支援 コーディネーター
5		【社会資源の活用】 ・函館市の社会資源の紹介 ・社会資源の活用について	30	函館市第2層生活支援 コーディネーター
6		【個人情報保護について】 ・双方の個人情報保護に関する考え方	30	函館市第2層生活支援 コーディネーター
7		【くらしのサポーター実践①】	活動による	
8		【くらしのサポーター実践②】	活動による	
9		【実践報告会(グループワーク)】 ・サポーター実践内容の共有 ・実践上の課題 ・解決策 ・発表	90	
10		【くらしのサポーター活動についての紹介】	45	函館市で活動をしてい るくらしのサポーター
11		【研修のまとめ】 ・今後の活動について	15	函館市第1層生活支 援コーディネーター
12		修了証交付式	15	函館市第1層生活支 援コーディネーター

420 分+実践時間(7 時間+実践)

市内在住 Y氏

- 85歳 女性 認知症
- 夫を亡くしてからは一人暮らし
- 市内に親族なし
- 若いころは学生に教える仕事をしていた
- ヘルパー利用 週1回
- 物忘れはあるが、カレンダーに予定を書き、確認する

市内在住 Y氏

- 令和7年2月～月2回 朝、通学前の学生が2名で訪問し声掛け
- 初めの数回は、訪問があることを忘れてしまい不在票が入ることがあった。
- 現在は、見守り訪問が記憶に定着し、訪問を待っている。

担当ケアマネジャーからの一言

「ご本人はどんな人でも受け入れる社交的な性格。
学生と関わるのが好きなので、生活のハリになり
喜んでくれている。」

令和7年4月～令和12年3月

くらしのサポーター養成

○養成予定数 約250名（学生）

○高齢者、一般市民等の養成

高齢者自身の生きがいづくり

高齢者≠支援をしてもらう人

○「元気な高齢者」を対象とした「くらしのサポーター養成」

【高齢者自身の健康・生きがいづくり】

- 多世代交流での心身の活性化
- 外出の機会による体力維持・向上
- 役割による自己肯定感

令和4年9月～令和7年3月

ニーズと資源の把握
課題の抽出

○「ボランティア活動に参加する条件」に関するアンケート調査を実施

・ SNS活用が効果的な運営につながることを示唆する結果

○生活支援コーディネータ連絡会

・ 情報共有による把握

令和7年4月～令和12年3月

ニーズと資源の把握
課題の抽出

○地域での助け合い活動に関する調査

- ・ アンケート調査
- ・ ネットワーク構築機関等からの聞き取り

○地域包括支援センター（第2層）からの聞き取り調査

令和4年9月～令和7年3月

助け合い活動等の仕組みの
創出・充実

○ちょこっと見守り

○学生服リユース

学生服リユースプロジェクト

- 1 限りある資源を保全し、CO2排出を削減します
- 2 モノを修理して、長く大切に使う心を育てます
- 3 あらゆる世代、みなさんのパワーと協力が必要です
- 4 どなたでも活躍できる「ハコダテ」を目指します

本通中学校 古着 de ワクチンプロジェクトへ参加



くらしさ函館本通デイサービスセンター



本通町会館



令和7年4月～令和12年3月

助け合い活動等の仕組みの
創出・充実

- ちょこっと見守り（学生以外へ拡充）
- 学生服リユース（全市へ展開）
- 小中学校でのボランティア（生きがい）
- 市全体の課題に対応する活動の創出
- 創出した地域資源のマップを作成

令和４年９月～令和７年３月

市全体の地域課題の共有・協議

○生活支援コーディネータ連絡会

- 活動内容の共有
- 地域課題の共有

令和7年4月～令和12年3月

市全体の地域課題の共有・協議

○生活支援コーディネータ連絡会

- 活動内容の共有
- 地域課題の共有
- 把握した課題の整理
- 全市的な課題の整理（優先順位）
- 課題解決策の協議

○地域支え合い推進協議体（第1層協議体）

- 地域課題について提案、協議

函館市地域支え合い推進協議体
委員のみなさまに**アドバイス**いただきたいこと

【くらしのサポーターの養成】

活動を持続可能なものにする工夫について

- ・ サポーターの活動内容
- ・ サポーターのモチベーションを維持する方法

ありがとうございました。